

2021年 9月 28日

ワークショップについて

氏名 小川 崇

1 日 時 2021年 9月 28日 (火) 14:00~16:45

2 会 場

3 参加者属性 (該当する所属を○で囲む)

公民館運営審議会委員 ・ 図書館協議会委員 ・ ユースアドバイザー ・ 社会福祉協議会職員

以下、所定の書式では書けませんので「7」とさせていただきます。

7 課題の解決策、ヒント

個人的な感想としては、何かひとつのうまいストーリーでまとめる必要はないと思います (各グループで話し合っていた方向性や内容が多様なため)。商品の企画開発会議ではないので。その中から、いいアイデアや発言も出ていたと思いますので、次世代育成について大切なポイントが抽出できればいいと思います。

参加者のアンケートは、執筆に際して重要資料になると思われます。そこで何を発言し、何を思い、何をもち帰ったのかということは、どういう形になるかはわかりませんが、「報告書」の一部を構成する資料として使わせていただければと思います。それと同時に、今回の「ワークショップ」的な形式 (方法) について分析を加えてもいいかもしれません。今回は、「新たな事業案の提言」が最終目的でしたが、1回の会合で、なおかつこの短時間でそんなものができるわけはありません。でも、「事業案のタネ」の素くらいアイデアは出ているわけで、その意味で、参加者は達成感やある種の高揚感や同じグループの人との親近感みたいなものは感じたのではないかと思います。もしそうだとすれば、それは正に「学ぶ楽しみ、面白さ」ですよね。知らない人と出会って、そこで意見の交換をして、何か前向きなビジョン (あるいはビジョン以前のものでも構いませんが) の片鱗を感じる…。「ワークショップ」的な形式が絶対だとは思いませんが、以上のような可能性があるとしたら、またそれと似たようなことを社会教育がずっと行ってきたのだとしたら、これは次世代育成に有用な方法ということにもなると思うのですが。